

春日井市民環境フォーラムを開催しました。

12月11日（土）東部市民センターホールにて「春日井市民環境フォーラム」を開催しました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止となりましたが、今年度は、感染症対策を十分に講じたうえで開催し、たくさんの方にご来場いただきました。

1 表彰

環境対策の推進や地域において環境活動の取組みを行っている個人や団体等の功績をたたえる令和3年度「かすがい環境賞」及びパナソニック エコシステムズ株式会社主催環境絵画コンクール「春日井市長賞」の表彰を行いました。「かすがい環境賞」受賞者として、市民会員である堀妙子さん、市民団体会員であるかすがい東部丘陵自然観察会さん及び社会福祉法人サン・ビジョンさんが表彰されました。また、環境絵画コンクール「春日井市長賞」の受賞作品については、ごみ収集車にラッピングされています。



かすがい環境賞 堀妙子さん

かすがい環境賞
かすがい東部丘陵自然観察会さんかすがい環境賞
社会福祉法人サン・ビジョンさん春日井市長賞 幸島嶺太さん
「きれいなサンゴ礁を守ろう」

2 基調講演

子どもに大人気の「ざんねんないきもの事典」の監修を務められた動物学者 今泉忠明氏をお迎えし、基調講演を行いました。「ざんねんないきもの事典」に掲載されているナマケモノを例に、その生態などについて、生物調査の方法やその様子など、実際の映像を見ながら解説いただき、生態系や自然環境について考えるきっかけとなりました。



動物学者 今泉忠明 氏による講演

3 パネル展示

会場ロビーでは、12月が地球温暖化防止月間であることにちなみ、地球温暖化やゼロカーボンシティ宣言に関するパネル、かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議の紹介やパナソニック エコシステムズ株式会社が主催する環境絵画コンクールの優秀作品などを展示しました。たくさんの方にご覧いただき、関心の高さがうかがえました。



パネル展示の様子

■活動報告

藤前干潟清掃活動

とき 令和3年10月23日(土) 場所 藤前干潟周辺



第35回を迎えた藤前干潟クリーン大作戦に参加しました。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、昨年に引き続きバスツアーは取り止め、事務局1名と運営委員1名の計2名で清掃活動に参加しました。

藤前干潟周辺の堤防で、葦や堤防に流れ着いたペットボトルや空き缶、プラスチック容器などのごみを手作業で取り除きました。山積みになったたくさんのごみを見て、庄内川上流域に住む私たちの行動を考えるきっかけとなりました。

冬のエコツアー 飛行機のエコを探そう！

とき 令和4年1月10日(月・祝)

場所 県営名古屋空港ターミナルビル3階会議室
FDA格納庫・あいち航空ミュージアム

今年度の冬のエコツアーでは、春日井市が令和3年6月に締結した「公共施設への電力供給とゼロカーボン推進に関する連携協定」に基づき、鈴与電力株式会社、鈴与商事株式会社及び株式会社フジドリームエアラインズの協力のもと、航空会社の地球温暖化防止への取組みを学んだり、FDA格納庫やあいち航空ミュージアムを見学しました。

1 講演「フジドリームエアラインズにおける地球温暖化防止への取組み」

株式会社フジドリームエアラインズ 取締役 荒金修様にご講演いただき、航空業界の地球温暖化対策とFDAにおける取組みを紹介していただきました。一見難しい内容ではあったものの、時折クイズを交えたこともあり、子どもたちは意欲的に講義を聞いていました。

2 FDA格納庫見学

コックピット内への案内など、普段入ることができない格納庫の中を見学することに子どもたちは興味津々でした。機体横に絵やメッセージを描くことで、思い出を残すこともできました。

3 あいち航空ミュージアムガイドツアー

ミュージアムスタッフのガイドで様々な展示を見学しました。珍しい機体や実際に飛行した機体が展示してあり、航空機の歴史を知る貴重な機会となりました。屋上の展望デッキでは飛行機が飛んでいる姿を3機見ることができ、雲一つない快晴だったため、大変美しい光景でした。



FDA格納庫見学の様子



あいち航空ミュージアム見学の様子